



▲市と協働でマンガ制作に取り組んだ石川賢さん(埼玉工業大学4年生・写真中央)へ、感謝状を贈呈しました

このマンガは、現在市が取り組んでいる公共施設適正配置の必要性や、将来のために今行わなければならないことを、皆さんにわかりやすく伝えるために制作しました。自治会を通じて閲覧するほか、市ホームページや、市内公共施設などで読むことができますので、ぜひご覧ください。



▲公共施設が抱える問題などをわかりやすく説明



▲冊子表紙

市が進めている公共施設適正配置の取り組みを題材としたマンガ『いま、問われる未来のかたち』を、市と埼玉工業大学マンガ研究会が協働で制作しました。

公共施設適正配置の取り組みをわかりやすくお伝えします
マンガ『いま、問われる未来のかたち』完成
問い合わせ 公共施設改革推進室 (☎568-5009)

みなさんが日頃から実践している
家庭ごみ減量のアイデアを
ぜひ教えてください!

- 例えば
- ・生ごみの水切り方法
 - ・不用品を使ったアイデアグッズ など



市では、ごみを減らすための取り組みのひとつとして、家庭から出るごみを減らすために、皆さんが日頃から実践している取り組みやアイデアを募集します。アイデアは1人何点でも応募可能です。

応募されたアイデアのうち、手軽に実践できるものは、市ホームページなどで紹介します。
対象 市内在住者
応募用紙 市役所本庁舎・総合支所・公民館で配布、または市ホームページから入手可能
応募方法 9月29日(金)までに、応募用紙に必要事項を記入の上、郵送、メール、または直接問い合わせ先へ

日頃から実践している取り組みやアイデアを教えてください!
家庭ごみを減らすアイデア募集
問い合わせ 環境衛生課 (☎585-2215・✉eisei@city.fukaya.saitama.jp・☎366-0262 2381-1)

売却予定物件 ※測量中のため地積が変更になる場合があります。

物件番号	種類	所在地番	地目	地積(m ²)
29-8	土地	原郷 ^{みなみほら} 字南原2149-26、2150-25	宅地	183.59
29-9	土地	長在家 ^{ながいけ} 字前天沼1037	雑種地	1390.78
29-10	土地	上柴町東1-16-2	宅地	276.46
29-11	土地	上柴町東7-15-17	宅地	289.74
29-12	土地	東方町3-36-4、3-36-5、3-36-7	宅地	671.38
29-13	土地	東方町4-10-2	宅地	137.49
29-14	土地	上柴町東4-18-2、4-18-3	宅地	558.33
29-15	土地	長在家 ^{ながいけ} 字長在家1602-1、1603	宅地	1206.31
29-16	土地	長在家 ^{ながいけ} 字北立野4004	宅地	1204.42

入札期間 11月24日(金)～12月1日(金)
実施要領 9月27日(水)～11月9日(水)に問い合わせ先のほか、市役所本庁舎・総合支所・公民館・図書館などで配布、または市ホームページから入手可能
10月23日(月)～11月9日(水)までに、ヤフー(株)が運営する公有財産売却システムで申し込み後、申込書類を問い合わせ先へ

インターネット(ヤフーオークション)を利用して
市有財産を売却します
問い合わせ 公共施設改革推進室 (☎568-5009)

空き家などの確認・調査を実施します
問い合わせ 自治振興課 (☎574-8597)

市では、『空き家等の見守りに関する協定』に基づき、自治会の皆さんに協力いただき、昨年調査した空き家などの現状確認と更新調査を実施します。
調査期間 9月～10月
調査方法 自治会長・班長など自治会役員が、空き家などご想定される住宅を外観目視により調査

市内では、管理されていない空き家などが増えています。空き家などは個人の財産です。空き家などが原因で近隣のかたに被害が生じた場合、所有者や管理者は賠償責任を問われることがありますので、適正な管理に努めてください。

今後の市政運営を進める指針として、深谷市の将来のあるべき姿とまちづくりの方向を表す『第2次深谷市総合計画』(案)がまとまりましたので、市民の皆さんから計画(案)への意見や提案を募集するパブリックコメント(意見公募手続き)を実施します。計画(案)は市役所本庁舎市政

情報コーナー、総合支所、公民館、市ホームページで閲覧できます。
対象 市内在住・在勤・在学者
申し込み 9月13日(水)～10月13日(金)に、所定の用紙に必要事項を記入し、郵送、ファクス、メール、または直接問い合わせ先へ

第2次深谷市総合計画(案)がまとまりました
計画(案)への意見・提案を募集します
問い合わせ 企画課 (☎574-8096・☎574-6665・✉planika@city.fukaya.saitama.jp・☎366-8500 11-1)



新たに始まる制度・事業や、生活に身近な話題などをお知らせします

新庁舎建設に伴う埋蔵文化財発掘調査のため
市役所来庁者駐車場が一部変わります

問い合わせ 新庁舎建設推進室 (☎501-2610)

9月27日(水) (予定) から、市役所本庁舎敷地内において、新庁舎建設に伴う埋蔵文化財発掘調査を実施します。それに伴い、来庁者駐車場の範囲を下図の通り変更します。



屋外広告物掲出にはルールがあります

問い合わせ 都市計画課 (☎574-6654)

屋外広告物は身近な情報源であるとともに、まちにぎわいや活気をもたらしますが、無秩序・無制限に出されると、広告としての本来の役割を果たさないばかりか、市民共有の財産である自然やまちの持つ美しさを著しく損なうことになりかねません。

市では、埼玉県条例に定める基準に従い、必要な規制を行っています。広告物の数量や大きさによつては市への許可申請の対象となりますので、広告板などを掲出する際は、お問い合わせください。



災害時にいち早く市民生活の安定を図るため
『深谷防災ネットワーク』と協定を締結

問い合わせ 総務防災課 (☎574-6635)

市は、災害時にいち早く市民生活の安定を図るため、市内企業が連携して防災支援などを行う『深谷防災ネットワーク』と『災害時及び平時における防災活動への協力に関する協定』を締結しました。この協定に基づき、市は災害時に必要な食品や用具などの供給を受けることができます。

深谷防災ネットワークとは

市内企業が連携し、災害時だけでなく、平常時から防災支援・活動を行う、防災に特化した法人で平成29年3月に設立されました。会員である企業がそれぞれの強みを生かして、市内の防災活動を支える取り組みを行っています。

市内企業の製品で作る『防災備蓄セット』

深谷防災ネットワークでは、災害発生時に必要な食品や用具などを、市内企業から調達して1つにまとめた『防災備蓄セット』を作っています。さらに平常時も、防災訓練のほ



▲8月3日に行われた協定調印式。左から本多理事(埼玉ヤマト株)、小島市長、芝崎代表理事(ミカド電子株)、中里理事(有)中里商店



▲米や水、防災ライトがそろった防災備蓄セット

か、防災関連商品などの開発・販売などを通して、防災意識の向上を図っています。

市長の深い話

深谷市長 小島 進



新庁舎建設

平成32年度完成を目指して

9月下旬から、新庁舎建設に伴う埋蔵文化財の発掘調査が始まります。さらに12月中旬には、新庁舎の建設場所となるため本庁舎南側の市道を廃止するなど、平成32年度中の完成を目指して、いよいよ新庁舎建設に向けた工事などが始まります。

新庁舎の建設は、現在の庁舎が抱える問題を解消し、安全・安心な防災拠点、かつシンプルで機能的な庁舎を建設するために必要なことをまとめた『新庁舎建設基本設計』に基づき進められます。

具体的には、『市民にとって安全・安心な庁舎』として、庁舎は

4階建ての低層とし、重心が低く、堅牢な庁舎にします。さらに、免震構造を採用し、防災中核拠点としての建物の安全性や業務継続性を確保します。

また、『市民サービスの向上を目指した庁舎』として、市民の利用頻度の高い窓口部門を1階に集約配置し、市民サービスの向上を図ります。

さらに、『人にやさしく、市民に開かれた庁舎』として、庁舎の正面玄関前に、市民活動の起点となる『市民広場』を作るなど、まちのにぎわいと相乗効果を生む市民利用スペースを設置します。

ほかにも、『自然環境にやさしい庁舎』として、深谷市の豊かな日射を最大限に生かし、約150キロワットの大規模な太陽光パネルを設置するなど環境に配慮した庁舎、『シンプルで機能性と経済性に優れた庁舎』として、維持管理しやすい庁舎の実現を目指します。

皆さんには、新庁舎建設に伴い、今後とも来庁者駐車場の変更など、ご不便をおかけいたしますが、安全第一で進めてまいりますので、引き続きご理解とご協力をお願いいたします。

ありがとうの手紙



優秀賞

小学校低学年の部
ふじさわようちえんへ



藤沢小学校1年(現2年) 久米慧斗さん

ぼくがふじぐみのとき、あたらしいえんしゃがたちました。とてもあかるくひろくなってうれしかったです。ふるいえんしゃはもうじきとりこわされてしまいます。ぼくのおかあさんもおにいちゃんもかよったえんしゃなので、おもいでがいっぱいあります。まいにちせんせいがほんをよんでくれたり、みんなとうたったり、ともだちとあそんだりたくさんおもいでがあります。ふるいえんしゃさん、たくさんのおもいでをありがとう。みんなもありがとう。